

特定非営利活動法人

わが街さやまの
防災ネットワーク

設立：平成26年8月5日

理事長 高橋和子

平成27年5月20日

防災連絡協議会設置に向けての コーディネート事業

—市民提案型協働事業—

事業種別	継続事業
事業期間	平成27年6月1日から平成28年2月28日
事業予算	総額：262,000円（内、補助金申請額：200,000円）

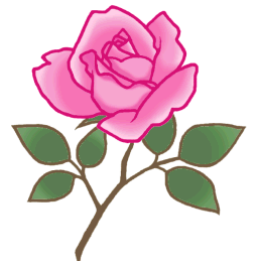
提案書提出団体名

特定非営利活動法人

わが街さやまの防災ネットワーク

狭山市入間川1417番地の1 3-604

理事長 高橋和子



事業実施理由と目的

自然災害等の緊急時の防災・減災について地域住民による防災連絡協議会の設置を計画し、横断的連帯の中核的役割を果たす事を目的とする。はじめは各地区にある個々の自主防災組織の交流を目的とする。

事業の内容

市内各地域の自治会館等で、近隣の自主防災組織のメンバーを対象に、防災についての勉強を中心として、防災食の体験や防災資機材等の検討をしながら、自主防災組織の横断的な連携を取れるようにコーディネートする。

(隔月開催を目処にする)



今年度のスケジュール

予定月	事業内容
平成27年 6月	富士見地区自治会館にて、東急入間川自主防災組織との交流
8月	元気プラザにて、狭山台自主防災会との交流
10月	入曽地区自治会館にて、入曽自主防災会との交流
12月	入間川地区自治会館にて、入間川自主防災会との交流
平成28年 1月	柏原地区自治会館にて、柏原自主防災会との交流
3月	全体の交流会も最後に実施する。交流

交流会の内容としては、勉強会の後、懇談会を開催し、防災食の試食や防災グッズの使い方等の話し合いの中で交流を深め、個々の組織を横断的につなげて行く。この会の名称は「**防災カフェ**」として多くの人々の耳目を集めることを目的とする。

事業の実施体制

「わが街さやまの防災ネットワーク」のメンバーと、さやま市民大学「地域の防災リーダー養成学科」で学んだ修了生とともに実施する。

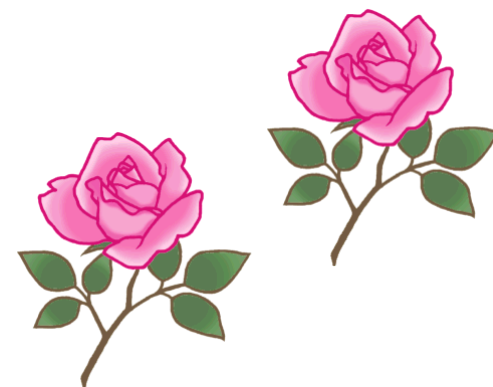
事業成果

狭山市123自治会のうち、94有る自主防災組織が平均的な知識を身に着けることが出来る。個々の自主防災組織の横断的な連携を取ることが出来る。

事業のアピール

市が進める自主防災組織（自主防災会等）を縦軸にそれらを繋げる横系の役目を担うという観点で地域住民による防災連絡協議会を目途とする。

横断的な自主防災組織が設立されれば、情報等共有することにより、共通認識が育まれ、大災害への対応が可能になる。



ご静聴ありがとうございました。

お疲れ様でした。

終